

[概要]

場所愛における既存の研究では人がどのような要因によって愛着を形成するのかを検討するために場所に対して日常的に接している人を対象としている。しかし、イベントのように一時的にしか出現しない場所であってもそこに参加し続けるということはそこに人々は場所性を見出し、愛着を持っているためではないかと考えられる。そこで本稿では富山市大手モールで開催されているフリーマーケットの越中大手市場を対象として参加者にインタビュー調査を行い、愛着をロールズの内側性の概念を基に分析を進めた。日常的に接している場所への愛着は自伝的内側性が重要視されているが、一時的な場所に対する愛着は社会的内側性が重要であることを明らかにした。